

涌谷町に現代の「金」が実りました

「金のいぶき」の稲刈り参加者を募集します

▶問い合わせ先 金のいぶきに関する問い合わせ 農林振興課農産園芸班 ☎43-6910
稲刈り参加に関する問い合わせ 企画財政課企画班 ☎43-2112

日本で初めて金が採れた町・涌谷町では、平成29年度から地域ブランド米創出事業として、玄米食専用でビタミンE(細胞の老化防止)やGABA(リラックス効果・血圧降下作用)、ガンマオリザノール(神経痛に効果)などの栄養素が、通常の玄米よりも豊富な機能性米「金のいぶき」の生産を強化しています。

涌谷町では、1300年の時を経て、現代の「金」として涌谷町産「金のいぶき」を、この秋、奈良東大寺に献上します。その東大寺に献上する「金のいぶき」を収穫する稲刈りイベントを開催します。稲刈りに参加して涌谷町産米のブランドと一緒に育ててみませんか？

参加希望者は、下記を確認の上、電話でお申し込みください。

企画班
☎43-12112
▼申し込み先 企画財政課

▼参加費 無料
▼その他 昼食として涌谷
町平成29年産新米と豚汁、「城山の金さんはと麦茶」を提供します。

▼持ち物 長靴、長そで長ズボンで動きやすい服装、軍手

▼場所 篓岳地区内の「金のいぶき」ほ場(稲刈り会場)雨天の場合は、(9時30分に涌谷町役場集合)日(月)に順延

▼対象 涌谷町内在住の中学生(保護者が同伴可)
▼定員 10人(10人に保護者は含みません)で先着順
▼日時 10月15日(日)10時～13時

『金のいぶき収穫会概要』
参加する皆さんが収穫する「金のいぶき」が、11月3日(金)に、奈良市東大寺の大仏殿に奉納されます。涌谷町の現代の「金」の収穫に、奮ってご参加ください。

広告

涌谷町シルバー人材センターからのお知らせ

涌谷町に居住する健康で意欲のある60歳以上の方が登録しております。平成29年度もそれぞれの方の技術や体力に合わせてがんばってまいりますので、よろしくお願ひいたします。

【入会を希望される方について】

随時入会説明をいたしますので、事務所へお越しください。

【仕事の依頼について】

電話か事務所に直接お越しください。仕事の内容・条件・予算をお伺いし、まずは、お見積りいたします。

▶問い合わせ先

(公社)涌谷町シルバー人材センター ☎44-1710

広告

♪佐藤音楽教室生徒募集♪

☆3歳以上のお子さんは、いつでもピアノ無料体験できます。
☆レッスンをおやすみしても振替レッスンいたします。



【教室所在地】

涌谷教室(☎42-3077)
※涌谷第一小学校・福祉センター近く

古川教室(☎22-1610)
※古川第四小学校近く・ブックオフ隣

ホームページはこちら！ <http://satoongakukyoushitu.blog.fc2.com/>

広告

竜岳観光センター 49周年特別企画

日頃の感謝の気持ちを込めて

お客様 大感謝祭

開催中！

9月1日～10月31日

竜岳観光センター TEL45-2121 定休日／毎月第2火曜日

◆ラドン温泉入浴料 中学生以上 250円
小学生以下 無料

◆ののだけラーメン 300円

◆生ビール(中) 300円

◆ジンギスカン丼 500円

◆大部屋利用料(休憩入浴料込) 500円

※金額はすべて税込価格です。

期間中、ご来店のお客様に抽選券1枚プレゼント！
更にお会計1,000円ごとに1枚プレゼント！

◆特賞 商品券 20,000円分 10本

◆金賞 新米 10kg 10本

アサヒスーパードライ350ml 24本 5本

◆銀賞 塩釜直送 メバチマグロ 30本

◆銅賞 商品券 2,000円分 30本

◆残念賞 ラドン温泉入浴料 半額 or 生ビール(中) 半額

●当選発表 11月1日

●商品引き換え期間 11月1日～12月25日まで

※当選番号は引き換え期間中店内に張り出しますのでご安心ください。

To the bright future

平成29年度涌谷町中学生海外派遣研修

この事業は、町内の中学生をサリナス市を中心としたアメリカ西海岸に派遣し、文化・教育・産業などについて肌で感じ、見聞を広げてもらうことで、21世紀を生きる人間として国際社会に貢献できる人材の育成を念頭に実施しています。前半4日間のホームステイや学校訪問、本町の基幹産業の農産業講義から多くのことを学べるプログラムとなっています。今年は、涌谷中学校の生徒9人と古川学園中学校の生徒1人の計10人（男子

アはメキシコ系移民が多く、
公文書は英語とスペイン語で
書かれている。乾燥している
ため水はアキレス腱であると
いった基礎知識をはじめ、木
ストファミリーとは積極的に
会話し、食後は食器を運ぶなど
積極的に交流するよう心掛け
るようにと講話。団員はメ
モをとりながら、真剣に耳を
傾けていました。

谷町中学生海外研修派遣事業
が始まり、今年で21回目とな
りました。学校訪問の受け入
れ先の関係で過去5年は秋実
施でしたが、今年は久しぶり
に、7月29日(土)から8月6
日(日)の7泊9日間の日程で、
夏実施となりました。

国際交流が身近なものとなり、ALT（外国语指導助手）が中学校に勤務するようになつてから、多くの年数が経過しています。本町のアメリカ研修は、農業研修として町内農業者と各種産業関係者を対象に、平成元年からこれまで10回程実施したこ

5人、女子5人)が一般団員として参加しました。



【研修行程】	
1日目	7月29日(土)
	成田国際空港、サンフランシスコ国際空港、Mitsuwa Super Market、Gilroy Premium Outlet、ホストファミリーと対面しそれぞれの家庭へ
2日目	7月30日(日)
	ホストファミリーと一緒に各自過ごす
3日目	7月31日(月)
	農産業講義、農場見学(サリナスバレー)、モントレー見学(ペブルビーチ)
4日目	8月1日(火)
	学校訪問(サリナスハイスクール)、カリフォルニアオデオ博物館、シャーウッド公園日系人仮収容所跡、スリーハット、Tatem's Garden(障害児を含めた全ての子ども達のための公園)見学、Safeway at Harden Ranch Plaza(大型ショッピングセンターでの市場調査)
5日目	8月2日(水)
	サンルイスドム、ヨセミテ国立公園(巨大セコイア、ハーフドーム、ヨセミテ滝)見学
6日目	8月3日(木)
	フルーツスタンド、風車の丘(風力発電、車窓見学)、サンフランシスコ市内見学(ゴールデンゲートブリッジ、パレスオブファインアート、ケーブルカー乗車(チャイナタウン車窓見学)
7日目	8月4日(金)
	サンフランシスコ市内見学(シビックセンター、ツインピークス、ゴールデンゲートパーク、くねくね道、フィッシュヤーマンズワーフ(PIER39)、AT&Tパーク、ユニオンスクエア)
8日目	8月5日(土)6日(日)
	サンフランシスコ国際空港から帰国

7月29日(土)に大橋町長をはじめとした町関係者と家族に見送られ、出発。

サリナス市に到着後のホストファミリーとの対面では、緊張と期待の入り混じった表情で、これまで練習してきた自己紹介など、早速英語でコミュニケーションをとつていただきました。

3日目に実施された農産業講義では、佐々木先生のご友人でもあり、ハートネル大学元教授のバール・ギッシュ先生にサリナス市近郊の農業について講話いただき、その後、現地の農場を見学。日本とは違った大規模農業をその目で確認し作物に触れ、そして、味わうことで、その特色を理解していました。

4日目の学校訪問では、サリナスハイスクールのジャパンクラブ（日本における部活動）を訪問。夏休み期間にもかかわらず、28人の生徒が出迎えてくれました。現地生徒は、団員の緊張をほぐし、名前も覚えられるよう工夫したゲームを準備していくくれていました。団員も、それ応えるように、一生懸命英語でコミュニケーションをと

り、打ち解けることができました。

訪問日の前々日は、ちょうどお盆のおまつりがサリナス市でも開催されました。

盆踊りを知っていたが踊ったことはない現地生徒が多く、関心を持っていたようでした。

ホームステイ中に、現地のおまつりに参加した団員も

おり、会場となつたお寺でボランティアが屋台を出したり、催し物を企画したりと、涌谷のかつぱまつりのように賑わっていました。

涌谷音頭を教える際には、3つのグループに分かれ、事前研修会で準備してきた表現を用いながら教え、最後は中庭で全員で円になつて踊るこ

とができました。

また、現地生徒も、一緒に踊るダンスを準備してくれていきました。その中の南中ソーラン節では、特別団員も一緒になって踊り、一体感を感じられるものとなりました。

学校訪問のお別れの際に、「涌谷音頭のCDをもらえな

いか」と申し出があり、今後も交流の証として踊り続けてほしいという願いを込めて、CDを贈りました。

《写真解説》

- ①現地スーパーで米の価格を調査し、熱心にメモをとる団員たち②ホストファミリーと緊張の対面③現地コーディネーターのニーナさんとのお別れ④農産業講義を受講する団員たち。積極的に質問しました⑤農場では見学だけではなく野菜に触れ、学びを深めました⑥サリナスハイスクールの生徒とランチ⑦サリナスハイスクールの中庭で全員で涌谷音頭⑧ヨセミテ国立公園で、小雨ではあったもののヨセミテ滝を見学



この事業を通して、生徒たちは異なる生活習慣や文化、人々との交流に自ら積極的に参加して見聞を広めることができました。また、自らの成長もさることながら、団員同士のチームワークを高めることができたのも、団員一人一人の心掛けの賜物です。

最後に、この事業は佐々木邦男先生をはじめとして、現地コーディネーターのニーナさんと現地ガイドのリホさんにご尽力いただいています。また、保護者の皆さんのご理解・ご協力のおかげで無事事業を終えることができました。参加した団員の皆さんは、この経験を今後の生活に大いに生かしていくことでしょう。

帰国後の事後研修会では、米の価格の日米比較やハンバーガー1個を作るため

PickUp!

くらしの情報

Information

お知らせ



善意をありがとう

▼ふるさと納税として（8月分）全国の20人の皆さま

21万5千円

▼教育行政の一助として

金野敏子さま（9の2区）
美術工芸品、歴史・民俗
資料

国民年金のお知らせ 国民年金の加入について

国民年金は誰もが加入する制度です。日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金に加入することになります。加入者は、職業などによって3つのグループに分かれおり、加入手続きが異なります。

【第1号被保険者】自営業者、

務所国民年金課

☎ 23-12

学生、フリーター、無職の人など。住所地の役場の国民年金担当窓口で、自分で手続きを行う。

【第2号被保険者】会社員や

公務員など、厚生年金保険や共済組合に入っている人で、手続きは勤務先が行う。

【第3号被保険者】第2号被

保険者に扶養されている配偶者で、手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行う。

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付は、口座振替で納付できます。口座振替を利用すると、保険料が自動的に引き落とされ、金融機関に行く手間も省け、納め忘れもなく便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することで、月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い前納もあります。1年度・2年度前納は2月末までに申請が必要です。

口座振替の申込みは、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参し、希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

▼問い合わせ先 古川年金事務所国民年金課

03・町民生活課町民生活班
☎ 44-2898

消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催する

古川商工会議所・公益社団法人大崎法人会・古川簡税会・大崎青色申告会連合会と古川税務署では、事業者を対象に、消費税の軽減税率制度の説明会を開催します。

なお、会場の都合上、席に限りがありますので、予めご了承ください。

▼日時 10月16日(月)・19日(木) いずれも13時30分～14時30分

▼場所 古川商工会議所2階研修室（大崎市古川東町5番46号）

▼問い合わせ先 古川商工会議所 ☎ 24-10055・公益社団法人大崎法人会 ☎ 23-5859・古川税務署 ☎ 22-11711(代表)

秋季町民一斉清掃 10月14日(土) 6時～8時



▼問い合わせ先 まちづくり推進課まちづくり推進班 ☎ 43-2119

43-2119

☎ 43-2119

各地域の清掃にご協力をお願いします。清掃で出たゴミは「燃やせるゴミ」「リサイクルのできない汚れたゴミ」に分別し集積所に出してください。

今回は側溝などから出る土砂は回収しません。また、家庭から出るゴミは収集日に出してください。

▼問い合わせ先 町民生活課
☎ 43-2113

産業祭だけの特別価格でご提供となります。この機会にぜひお買い求めください。

なお、無くなり次第終了とさせていただきますので、予めご了承ください。

認知症介護家族のつどい

認知症の介護は、肉体的にも精神的にも大きな負担がかかります。しかし、周囲の理解が得られないために辛い思いをしたり、身近な相談相手がおらず、悩みを抱え込む人が多いのが現状です。そこで、認知症の家族への接し方や介護について相談できる場として、「認知症介護家族のつどい」を次のとおり開催します。ご家族をはじめご本人の参加もお待ちしています。

▼日時 10月23日(月)
10時～12時

▼場所 湧谷町町民医療福祉センター集団検診室

●講話 テーマ「認知症の方との関わり方」（講師：（公社）認知症の人と家族の会宮城支部 佐藤年夫氏・内藤律子氏）

●情報交換・交流会 介護経験や悩みについて、家族同士の情報交換、家族会講師への質問・アドバイスなど

▼対象 湧谷町に居住する、認知症の方とその家族

▼参加費 無料
10月16日(月)

相談



募集



第33回秋の山唄全国大会を開催

五穀豊穣の守り神、笠岳山を謳つた民謡「秋の山唄」の全国大会が開催されます。

優勝者は笠岳山笠峯寺において「秋の山唄」を奉納します。すばらしい歌声をぜひ、ご堪能ください。



▼問い合わせ・申し込み先
秋の山唄全国大会事務局（まちづくり推進課内）☎ 43-12119

認知症サポーター養成講座

家族や身近な人、自分自身が認知症になつても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症を正しく理解し、本人やご家族の応援者となる「認知症サポーター」の養成を進めており、次の日程で、養成講座を開催します。



▼日時 11月11日(土)

12日(日)

時30分～15時 ②18時30分～20時 (①②)のいずれかを受講ください

▼場所 涌谷町勤労福祉センター

入場券(2日間通用) 前売り500円・当日券700円(中学生以下入場無料)

▼出場区分 少年少女の部(中学生以下)・寿年の部(満70歳以上)・一般の部

▼参加料 2千円(少年少女の部は無料)

▼申込方法 参加申込書に必要事項を明記のうえ、現金を添えて事務局へご持参いただつか、事務局備え付けの郵便振替用紙で最寄の郵便局から申し込みください。

▼申込締切 10月12日(木)必着

平成30年度第72回児童福祉週間標語募集

福祉課包括支援班 ☎ 43-15111(内線514)

▼問い合わせ・申し込み先

涌谷町勤労福祉センター

11月1日(土)～12日(日)まで

▼募集人数 各回30人程度

▼募集期間 10月23日(月)まで

ホー

ル

▼補助金

涌谷町結婚新生活支援事業

17

月1日～平成30年3月30日の期間に発生した次の経費

●住居費 婚姻を機に新たに物件を購入した費用、または賃貸した住宅にかかる賃料、敷金、礼金(補償金などこれに類する費用を含む)、共益費、仲介手数料の費用を合算した額(勤務先から住宅手当が支給されている場合は、その額を差し引いた額)

▼問い合わせ先 小里笠岳学童クラブ ☎ 45-13112・ハ雲学童クラブ ☎ 42-126

▼補助金額 住居費と引越費用を合算した額を、1世帯24万円を上限に補助(千円未満は切り捨て)

▼申請書類 申請書に合わせて、該当するものについて次

と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っていますが、平成30年度の児童福祉週間に向け、象徴となる標語を募集します。

▼期間 10月20日(金)まで

元気で頑張る子どもたちを応援する標語や未来に向けて子どもたちからのメッセージとなる標語

▼問い合わせ先 (公財)児童育成協会事業部標語募集係 ☎ 03-3498-4592

と④生活保護による住宅扶助やその他の公的制度による家賃補助などを受けていないこと⑤夫婦双方が条例に規定する暴力団員などに該当しないこと⑥過去にこの補助金を受けた者がいない世帯⑦町税の滞納がない世帯

小里笠岳放課後学童クラブがリニューアル! 小学6年生までを対象に入館者を募集

現在1年生から4年生まで10人が放課後、元気に過ごしています。6年生までを対象に随時受け付けします。入館資格には、留守家庭であることなどの要件があります。詳細は、お問い合わせください。

▼補助対象経費 平成29年1月1日～平成30年3月30日の期間に発生した次の経費

●住居費 婚姻を機に新たに物件を購入した費用、または賃貸した住宅にかかる賃料、敷金、礼金(補償金などこれに類する費用を含む)、共益費、仲介手数料の費用を合算した額(勤務先から住宅手当が支給されている場合は、その額を差し引いた額)

▼問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎ 43-12119

の書類を添えて、まちづくり推進課に提出してください。

①新婚世帯の所得証明書(平成29年1月1日時点で町外に住所を有していた方・平成29年度分)②夫婦が記載されている戸籍謄本(婚姻後の夫婦の本籍地が涌谷町以外の場合)③貸与型奨学金の返還額が分かる書類(貸与型奨学金を返済中の場合)④物件の売買契約書(物件の購入により住居費を申請する場合)⑤物件の賃貸借にかかる見積書または賃貸借にかかる見積書(物件の賃貸借により住居費を申請する場合)⑥住宅手当支給証明書(給与所得者全員分)。様式はまちづくり推進課で配布します。物件の賃貸借により住居費を申請する場合)⑦住居費にかかる領収書⑧ほか、町長が必要と認める書類

▼申し込み・問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎ 43-12119

の書類を添えて、まちづくり推進課に提出してください。

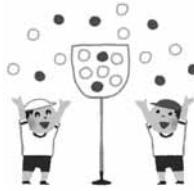
①新婚世帯の所得証明書(平成29年1月1日時点で町外に住所を有していた方・平成29年度分)②夫婦が記載されている戸籍謄本(婚姻後の夫婦の本籍地が涌谷町以外の場合)③貸与型奨学金の返還額が分かる書類(貸与型奨学金を返済中の場合)④物件の売買契約書(物件の購入により住居費を申請する場合)⑤物件の賃貸借にかかる見積書または賃貸借にかかる見積書(物件の賃貸借により住居費を申請する場合)⑥住宅手当支給証明書(給与所得者全員分)。様式はまちづくり推進課で配布します。物件の賃貸借により住居費を申請する場合)⑦住居費にかかる領収書⑧ほか、町長が必要と認める書類

▼申し込み・問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎ 43-12119

の書類を添えて、まちづくり推進課に提出してください。



未就学児の交流の場
のんのん教室



10月も毎

岳地区的未

就学児を対

象に、遊び

を中心とし

た活動の場

「のんのん教室」を開催。

月のテーマは運動会です。ご

参加ください。

▼日時

10月12日(木)

▼場所

箇岳公民館

▼対象

未満の未就学児

☎43-2127

☎43-2111

☎43-2116

☎43-2112

☎43-2113

☎43-2114

☎43-2118

☎43-2119

☎25-8511

☎43-6910

☎43-2120

☎43-2129

☎43-2131

☎43-2140

☎42-2559

☎43-3001

☎43-2101

☎45-2124

☎43-5111

役場各課・施設・団体の電話番号

■議会事務局	☎43-2127
■総務課	☎43-2111
■総務課防災交通班	☎43-2116
■企画財政課	☎43-2112
■町民生活課	☎43-2113
■税務課	☎43-2114
■会計課	☎43-2118
■まちづくり推進課・企業立地推進室	☎43-2119
■農林振興課(農林振興班)	☎25-8511
■農林振興課(農産園芸班)	☎43-6910
■農業委員会事務局	☎43-2120
■建設課	☎43-2129
■上下水道課	☎43-2131
■教育総務課	☎43-2140
■学校給食センター	☎42-2559
■生涯学習課・涌谷公民館	☎43-3001
■生涯学習課文化財保護班	☎43-2101
■箇岳公民館	☎45-2124
■町民医療福祉センター	☎43-5111
□健康課 □福祉課 □総務管理課 □子育て支援室 各課共通	
■涌谷町社会福祉協議会	☎43-6661
■わくや天平の湯	☎43-6330
■天平ろまん館	☎43-2100
■くがね創庫	☎43-6066
■シルバー人材センター	☎44-1710

防災行政無線サービス

聞き逃した直前の防災行政無線の内容を確認できます。
☎0800-800-9949(無料通話)

▼持参物 上靴、タオル、歯
ブラシ、コップ、手鏡

▼参加料 無料
12時30分、28日(土)
12時、11月11日(土)
12時、18日(土)
10時、10時
時30分(4日間)

時12時、11月11日(土)

時10時、10時

時10時、12時

時10時、12時